

# 第5学年 1学期保護者会資料

令和2年6月8日  
仲田小学校 第5学年担任

## 全体会

- ① 校長挨拶・今年度の方針について
- ② 担任・専科紹介
- ③ 学年目標について
- ④ 5年生の心と体について
- ⑤ 5年生の学習について
- ⑥ 年間行事予定
- ⑧ その他

## 学校目標

- ◎ すすんで学ぶ子
- からだをきたえる子
- 思いやりのある子
- 最後までやりぬく子

## 学年目標

- 1 自分の考えをもち、伝え合うことで学びを深めよう。
- 2 すすんで体を動かし、体力をつけよう。
- 3 相手を思いやり、互いのよさを認め合おう。
- 4 めあてをもち、最後までやりぬこう。

## 学年目標

### 「一致団結」

5年生になり、仲田小学校の高学年となりました。高学年は、6年生と共に仲田小学校を裏で支えたり、下級生の手本となったり、昨年度までとは大きく変わってきます。時には、苦しいことや、大変なことにも直面することも出てくると思います。互いに良さを認め合い、足りないところを補い合っ、高め合っていける学年を目指します。仲間と支え合いながら、一人一人が安心して、様々なことに挑戦していけるよう、指導していきたいと思ひます。

## 5年生の心と体

### 生活の変化

5年生になると、委員会活動が始まり、学校全体のことを考えて活動するようになります。学校の中では、「高学年」として常に低学年の手本となるような生活態度を心掛ける必要があります。

この時期は、少しずつ自分を客観的に見つめることができるようになり、態度や行動に変化が現れる児童が増えてきます。具体的には、以下のような変化が見られる傾向があります。

- ・ 自主的に行動することが増え、行動範囲も広がります。
- ・ 学校では、委員会やクラブ活動など自分たちが学校のために働くこととなります。
- ・ 夜遅くまで起きていることが増え、生活のリズムが乱れ始めます。

### 心の変化

- ① 自分の考えで、行動したいという気持ちが強くなります。
  - ・ 知的好奇心や探究心が強くなります。
  - ・ 論理的思考が高まります。
- ② 自己の内面に目を向けるようになります。
  - ・ 自分をよりよく見せようとしています。
  - ・ 友達が自分のことをどんなふうに見ているかという評価を気にします。
- ③ 友達と協力したり、全体へ目を向けたりする力が高まります。
  - ・ 同性同士でグループを作り、お互いに協力しようとする意識が強くなります。
- ④ 異性についての興味・関心をもつ児童が増えてきます。
- ⑤ 親や教師の話を素直に聞かず、反発したり批判したりすることが多くなります。また、自分が納得したものには素直に耳を傾けませんが、そうでない場合には、正しいことでも行動に移そうとしないことがあります。

- ⑥ まわりの人のちょっとした一言で落ち込んでしまうなどの悩みも多くなります。また、自分と友達とを比べて、「〇〇ができない」などと自信をなくしてしまう児童も見受けられます。

## 身体の変化

男女の体つきの違いがはっきり現れてくるため、たとえ小さいことであっても、自分の体の変化について不安や悩みをもつ児童が増えてきます。

→ 体の変化がどのように起こるか、変化の起こる時期や程度には個人差があることを伝えて安心させておく必要があります。その際、体の変化を科学的に説明すると照れくさがらずに話を聞き、正しく理解します。さらに、児童が自分のこれからの体の変化について、明るい展望がもてるような内容を意識して話すことが大切です。

## 最近加わってきた変化

マスメディアの発達や、生活圏の広がりなどで、数年前には見られなかった問題が世間で取り上げられることが多いです。

- ① 人間関係をうまくつくるコミュニケーション能力が乏しかったり、バランス感覚をうまくとれなかったりする。
- ② 現実の生活をはっきりと認識するような、リアリティー感覚が欠如してしまう場面が見られる。
- ③ 携帯電話やスマートフォン、インターネットが及ぼす危険性。(被害者だけでなく、加害者にもなりうる。)
- ④ 困難なことや、面倒なことに直面すると、すぐにあきらめてしまう。

児童の置かれている現状を正しく認識するとともに、その悩みを初期の段階でキャッチし、適切に支援することが必要です。

## 周りの大人が気を付けていきたいこと

- ① しっかりした生活習慣を身に付けさせていきましょう。
- ② 児童だけの行動が増え、行動範囲も広がってきます。安全確保のためにも、子供たちの様子をしっかりとつかんでおきましょう。
- ③ 児童との会話を大切にしましょう。親や大人に自由に話すことを保障してあげるようにしましょう。語りかけてきた時には、まず「うん、うん」とうなずいて聞き役に・・・。
- ④ 体の変化が気持ちや行動に影響します。大人の細やかな配慮が必要となることを理解しておきましょう。

→ 手をかけるより、目をかける ことを心がけましょう。

# 5年生の教科学習

## 国語

- ・話すこと・聞くこと：スピーチ、話し合い（グループ、学級）、討論、報告会など
- ・書くこと：作文、礼状や依頼状などの手紙、意見文、文章の要約など
- ・読むこと：物語、説明文、詩など
- ・伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項：  
親しみやすい古文や漢文、近代以降の文語調の文章の大体の内容理解と音読、言葉の特徴やきまりに関すること（話し言葉と書き言葉、敬語、比喩や反復などの表現の工夫）  
漢字 193文字、毛筆

## 社会

- ・日本の国土と自然などの様子
  - ・日本の農業や水産業
  - ・日本の工業生産と貿易、運輸
  - ・日本の放送、新聞などの産業
  - ・日本の自然とともに生きる（自然災害、自然環境）
- \*資料を活用し、調べ、まとめる学習



## 算数

- ・整数と小数
- ・比例
- ・直方体と立方体の体積
- ・小数のかけ算やわり算
- ・合同な図形
- ・図形の角
- ・偶数と奇数、倍数と約数
- ・分数と小数
- ・分数のたし算とひき算
- ・百分率とグラフ
- ・分数のかけ算とわり算
- ・分数と小数、整数の関係
- ・単位量あたりの大きさ
- ・四角形と三角形の面積
- ・正多角形と円周
- ・角柱と円柱

## 理科

- ・天気の変化
- ・植物の発芽と成長
- ・メダカの誕生
- ・台風と防災
- ・植物の実や種子のでき方
- ・流れる水のはたらきと土地の変化
- ・もののとけ方
- ・ふりこの動き
- ・電磁石の性質
- ・人の誕生

## 音楽

- ・合唱、合奏、鑑賞
- ・卒業式など行事での演奏、発表



## 図画工作

- ・水彩画
- ・工作：紙、木、釘などを使った作品作りなど

## 家庭科

- ・家庭生活
- ・簡単な調理実習（お茶をいれる、包丁の使い方、ゆでるなど）
- ・布の作品作り（手縫い、ミシンで物を作る）
- ・快適な住まい

## 体育

- ・陸上運動：短距離走、ハードル走、走り幅跳び、走り高跳びなど
- ・ボール運動：バスケットボール、サッカーなど
- ・器械運動：マット、跳び箱、鉄棒など
- ・保健：けがの防止、心の健康
- ・表現：リズムダンス、表現

## 仲田のじかん

- ・水田学習プロジェクト（田植えや稲刈り、お米についての調べ学習など）
- ・ハヶ岳ガイドになろう

## 外国語 ONE WORLD Smiles （週2時間）

- ・自己紹介をしよう
- ・夢の時間割をつくろう
- ・みんなの「できること」を集めよう
- ・オリジナル・メニューをつくろう
- ・友達になってみたい人を紹介しよう
- ・誕生日カレンダーをつくろう
- ・自由な一日の過ごし方を伝えよう
- ・行ってみたい都道府県を伝えよう
- ・目的地への行き方を伝えよう

☆外国語は、5学年より「教科」となり、年間70時間学習することになります。

## 道徳

教科書を基に授業をします。物語の読み取りだけで終わるのではなく、「思いやり」「生命の尊さ」など道徳的な価値について問題意識をもたせ、友達と考え、話し合いをすることで、自立心や自律性、自他の生命を尊重する心を育て、自己の生き方についての考え方を深めていきます。

**学習する内容について、変更が生じた場合は、その都度、学年だよりでお知らせしていきます。**

### 【4学年の学習】

国語：ウナギのなぞを追って

算数：直方体と立方体

理科：自然の中の水

※未履修分については、休校中の課題や授業ですすめてきました。ワークテストで学習状況を確認し、必要に応じて個々に補習などを行います。

## 家庭科の学習における用具の準備、及び、購入についてのお願い

### ☆裁縫箱について（すべてに記名してください。）

必ず用意していただきたいもの・・・練習用布（250円）は全員購入をお願いします。

- ・縫い針（2～3本）
- ・まち針（10本）
- ・針刺し（針山）
- ・裁ちばさみ
- ・糸切りばさみ
- ・もめん糸（白、赤、黒）
- ・チャコペン
- ・ひも通し
- ・これらのものを入れる物（裁縫箱）

※申し込みは6月25日(木)までにお願いします。

## その他

### ☆持ち物には、必ず記名をしてください。

上履き（かかとと甲の部分の2箇所）、体育着、赤白帽、学習用具、下着、傘、ハンカチなど。

### ☆八ヶ岳移動教室・・・11月12～13日に延期となりました。

詳細については、2学期にお知らせいたします。

家庭でも・・・○基本的な生活習慣の見直しを（起床、排便、就寝時刻、持ち物の管理）  
お願いします。

費用：昨年度は約6000円でした。

### ☆金銭感覚を身に付けさせましょう。

- ・お金の貸し借りはしないよう学校でも指導します。
- ・友達との物(特に、ゲームソフト)の貸し借りについては、毎年トラブルが発生しています。各家庭で話し合って、保護者の方がきちんと把握してください。

## ☆家庭学習について

- ・10分×5（学年）で、50分を目安に取り組みましょう。  
（宿題の基本的な内容：漢字ドリル、計算ドリル、自主学習）
- ・宿題だけでなく、自分で決めた課題に取り組み、小学生のうちに学習の仕方を身に付けさせてください。

## ☆お手伝いをさせてください。

- ・家庭科では、ボタン付け、調理、片付けなど、お手伝いをする中で身に付くことも多いです。

## ☆集金について

- ・集金日を1日とします。集金日での提出をよろしくお願いいたします。

## ☆おしぼりの持参について

- ・給食の前後に机上を拭きますので、おしぼりの持参をお願いします。なお、おしぼりは、毎日交換してください。

### キャリア・パスポートの取組について

文部科学省からの通知で、2020年4月から全国の小学校・中学校・高等学校で「キャリア・パスポート」を導入することとなりました。

「キャリア・パスポート」とは、児童生徒が、小学校から高等学校までのキャリア教育に関わる諸活動について、自身の変容や成長を自己評価できるように工夫されたポートフォリオ(振り返って気付いたことや考えたことなどを児童が記述して蓄積するもの) のことです。

保護者の皆様にも、励ましの言葉となるコメントの記入のご協力をお願いしたいと考えています。ご理解・ご協力をお願いいたします。

参照：キャリア・パスポートって何だろう？

文部科学省 国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター